

「靴底システム」特許提案の概要

1. ビンディングシステムは、暗がりでは装着しづらいので、装着しやすくなる改善として、強マグネットを設定する。

「靴底システム」の特許の提案は、靴底及び自転車ペダルにマグネットを設定し、主にビンディングシステムでの、暗がりでの装着性の改善」に端を発しています。

特許の文面にも「本発明の自転車ペダル及び靴底は、ビンディングペダル及びビンディングシューズにも適用できる」と記載しています。

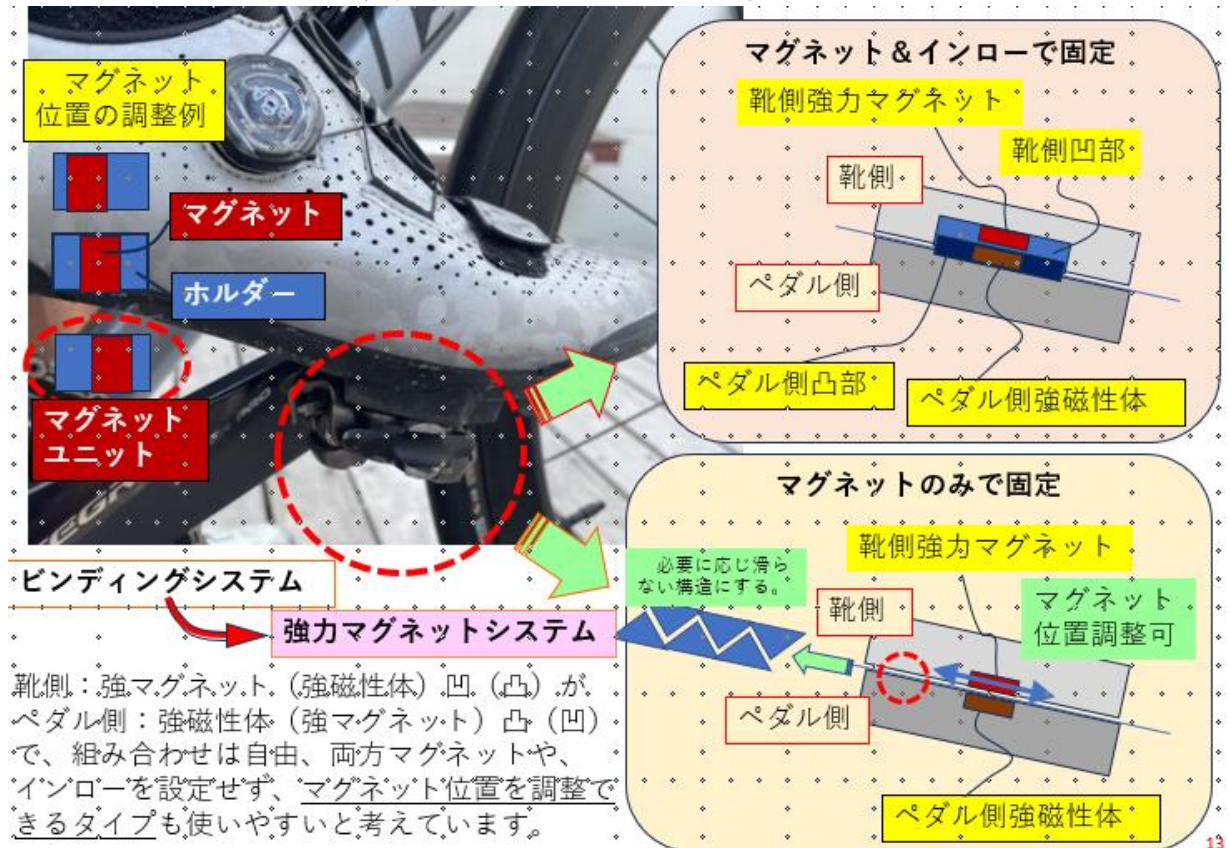


<技術内容>

自転車やボートのペダルと靴底の両方に、取り付け取り外しが可能な永久磁石を設定し、暗がりでの素早い正確な位置決め、雨天での滑り防止が可能になる他、足を持ち上げる動作時にも、ペダルが追従し、疲れにくい自転車走行システムが構築でき、輸出を含めた他社の追従を許さない独占が可能と考えております。（ビンディングシューズでも使用可で、ジムで使用のトレーニング用の自転車システムでも有用と考えています。）

2. 初心者には扱いづらく危険なビンディングシステムから、 簡便で安全で低コストの「強マグネットシステム」への転換

従来のビンディングシステムでは、暗がりでは装着しづらい、また外れにくく、転倒時に危険であるとい課題があるので、着脱が簡便で安価な、またホルダーに対してマグネットの位置の異なる「マグネットユニット」を複数用意しておき、個人に合致した最適位置調整が簡便に行われる。



ビンディングシステムから強力マグネットシステムに変えることで、暗がりでの装着性が増し、構造が単純化されるので、大幅なコストダウンとなる。

また、靴底にマグネットを設定する効果として、以下の 7 項目の効用があり、特に 6 項は、急激に目が悪くなった (盲目の経験がない) 人達には朗報です。

1. 上げ底ファッションが、アクセサリーのひとつとして定着する可能性があります。
2. マグネットで付着する、(スリッパ代替りの) 上履きシートの普及の可能性があります。
3. 雨や雪での、ぬかるみ対策用の上げ底ユニットの普及の可能性があります。
4. お遊び用としての、高下駄や天狗の下駄ユニット等の普及が想定されます。
5. (電動) キックボードに、マグネットの力で、素早く安定的に乗れるようになります。
6. (目の悪い人用に) さびに強く磁石につく部材を地面に埋めこみ、誘導道路ができます。
7. (靴置きスペースが足りない時に) 壁等に、貼り付ける感じで置くことができます。

